

広報 **なま** 新潟県津南町

No.758
2024
8.20
TSUNAN TOWN



第45回
津南まつり開催!

つなんじかん



アートの鑑賞はごゆっくり
車の運転もごゆっくり

国道 117 号のかりん灯に

新しい垂れ旗が設置されました

町外からの来訪者が多くなるため

津南町の皆様もいつも以上に気をつけて

安全運転を心がけましょう

町では津南音声訳の会に広報つなんの音声訳を委託しています。
お聞きになりたいかたはホームページをご覧ください。詳しくは総務課（Tel 765-3112）までお問い合わせください。

features

- 04 【特集】第45回 津南まつり
- 06 大地の芸術祭 越後妻有アートトリエンナーレ2024
三箇地区と大地の芸術祭
- 10 津南に新しい風 ～地域おこし協力隊～

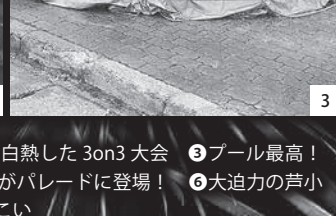
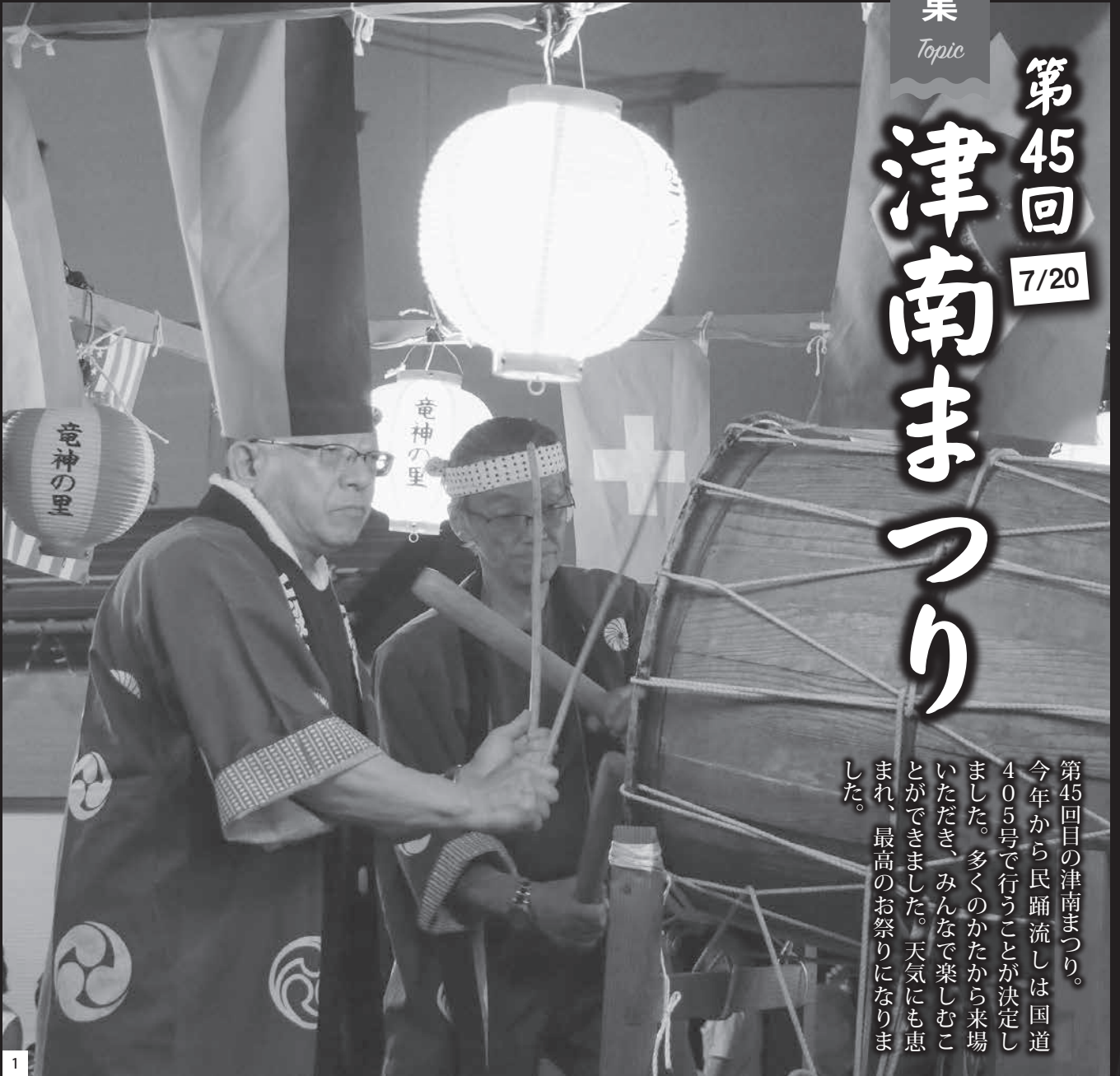
regulars

- 08 見て・知って・得をする かわらばん
- 09 教えて！移住コーディネーター
- 11 つなんまちかどスケッチ
- 12 だんだんどうも！地域包括支援センターです
- 13 いきいき大好き津南町
- 14 地域おこし協力隊だより 農業の豆知識
- 15 広報ライブラリー
- 16 つなんの文芸
- 17 ハートマッチにいがた 年金コーナー 健康体力づくり100日運動 議会コーナー
- 18 Tap でいこう!! 苗場山麓ジオパーク日本認定10周年
- 19 なじょもん通信
- 20 町長の部屋 270 ちゃんねる 広報無線聞き直し
戸籍の窓 広報編集室 津南町の人口

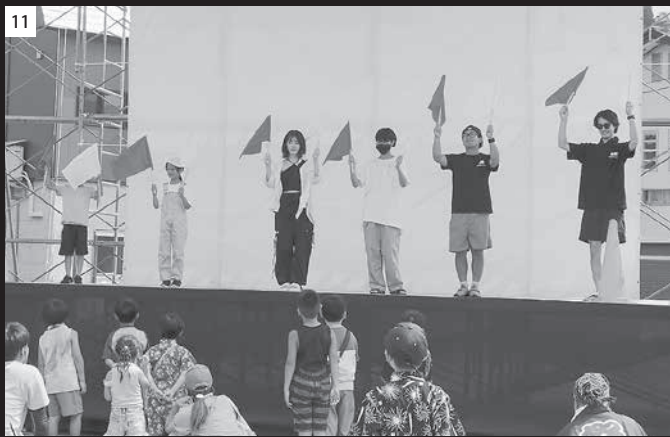
第45回
7/20

津南まつり

第45回目の津南まつり。今年から民踊流しは国道405号で行うことが決定しました。多くのかたから来場いただき、みんな楽しんでくれました。多岐な催しがあり、最高のお祭りになりました。



①民踊流しのスタートは上段太鼓 ②白熱した3on3大会 ③プール最高!
④つながり大好き! ⑤大人気の恐竜がパレードに登場! ⑥大迫力の芦小
龍神太鼓 ⑦元気いっぱい上小のよさこい



8津南町にもレッドカーペットが！ **9**こちら也大迫力！つなん火焰太鼓
10手押し相撲大会も盛り上がりました **11**旗揚げ大会は大混戦！ **12**津南まつりといえばラムネ早飲み大会！ **13**庄巻のダンスパフォーマンス **14**中学生によるゴミに関するステージ発表 **15**今年も開幕大じゃんけん大会！
16町内全域を走り切った心友懸走会 **17**大声チャンピオンは誰の手に？！
18ボルダリングの体験スペースも **19**たくさんのかたがたが民踊流しに参加してくれました

三箇地区と大地の芸術祭

2015年

三箇地区に初めて作品が設置されたのは、2015年の第6回大地の芸術祭です。設置場所は、長野県北部地震で大規模な土砂災害が発生した「トヤ沢」。ここに作家の磯辺行久氏が入り作品を制作しました。この作品は、土石流下箇所を黄色いポールで囲んだ「土石流のモニュメント」という作品です。この黄色いポールの制作は作家と三箇地区の住民が高さ3メートルのポール約230本に黄色ペンキを塗り制作しました。その後、そのポールを設置しましたが、その作業は大変だったと聞いています。また、土石流をせき止める「トヤ沢砂防えん堤」も完成し、こちらも作品とともに注目を集めました。



▶ペンキ塗り作業
集合写真



2015年「土石流のモニュメント」
Photo by Ishizuka Gentaro

2018年

2018年の第7回大地の芸術祭では、再び磯辺行久氏がトヤ沢に作品制作に入りました。トヤ沢には東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川発電所の連絡水槽があります。長野県飯山市の西大滝ダムから取水した川水が津南町まで約21キロメートル暗渠で導水し、この連絡水槽で地上に姿を現します。磯辺氏はこの暗渠を可視化するため、暗渠の位置上にチューブを設置しました。このチューブの全長は実に約280メートルにもおよびました。巨大な蛇のようなこの作品は「サイフォン導水のモニュメント」と名付けられ、道行く人たちの目を奪いました。



▶制作の様子



2018年「サイフォン導水のモニュメント」
Photo by Nakamura Osamu

2022年

新型コロナウイルス感染症拡大が終息しない中なんとか開催できた第8回展では、トヤ沢に三度、磯辺行久氏が作品制作することになりました。作品名は「三箇の人々は自然の厳しさ 恵みをいかし、郷土を育んできた」。トヤ沢に設置されたコンテナ内には、三箇の地形の説明や三箇地区の生い立ち等の歴史、そして2015年から続く三箇地区との思い出がパネルで説明されていました。

また、作品だけではなく、2015年から三箇地区による直売所が開店しています。新型コロナの影響で開店が危ぶまれましたが、三箇地区の想いで開店することができました。こういった地元のおもてなしこそが大地の芸術祭の醍醐味なのです。



2022年「三箇の人々は自然の厳しさ 恵みをいかし、郷土を育んできた」
Photo by Nakamura Osamu



▶パネルの一部

SANGA AREA トヤ沢直売所

三箇地区によるトヤ沢直売所では、手作りの品や地元野菜、アイス、飲み物等を販売しています。三箇地区のみなさんの元気な声が芸術祭を盛り上げてくれています。



2024年



東京電力信濃川発電所連絡水槽

第9回となる今回の芸術祭では、ウクライナのニキータ・カダン氏がトヤ沢で作品を制作することになりました。設置場所は東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所ご協力のもと、普段ゲートで閉ざされて立ち入ることのできない信濃川発電所連絡水槽に作品を設置することができました。

4回目となるトヤ沢の作品で初の海外アーティストです。カダン氏は昨年春に三箇地区を訪れ、地元のかたと意見交換をしたのちに、現場で作品のイメージを膨らませました。



▶三箇地区のみなさまと東京電力リニューアブルパワー(株)信濃川事業所のみなさまと作品周辺の草刈りをしました。雨の中でしたが、みなさまありがとうございました。

作品 PICK UP



ニキータ・カダン(ウクライナ)

1982年キーウ生まれ。
2007年、国立美術アカデミー(キーウ)卒業。
ペインティング、グラフィック、インスタレーションを制作。キュレーターとしても活動。2015年、ヴェネチア・ビエンナーレ(ウクライナ館)では、ウクライナの歴史、現在、未来と植物の生命力を主題とする「冒険の困難」を展示。ジャンナ・カディロワと共に、ウクライナの現在のアートシーンを担う。



M088 「別の場所から来た物」

東京電力信濃川発電所の連絡水槽にそびえ立つオブジェがあります。左上はウクライナで最も親しまれているロケット型の遊具です。しかし、この遊具はなぜか歪んでいます。これは日常の幸せな空間が歪んでいるという作家からのメッセージだそうです。(右下は衛星を模したオブジェ)この場所は、「入ることのできない公園」。それは手の届かない幸福な空間であり、同時に、過ぎ去った少年時代を想起させる場所になります。

EVENT イベント情報

【2日間限定】かき氷はじめます！



大割野おみくじ堂で雪下人参かき氷を販売します。地元中高生・食品関係者と協力してつくったかき氷です。1日100食限定ですので、ぜひご賞味ください。

▼イベント日：8月31日(土)、9月1日(日)
両日午前11時から

▼場所：M084「大割野おみくじ堂」(旧大口百貨店)



暮らしの
情報満載

見て・知って・得をする かわらばん

くらし

定額減税補足給付金 (調整給付)について

定額減税補足給付金(調整給付)とは、令和6年度に実施する定額減税の対象となるかたのうち、所得税・個人住民税所得割の定額減税を十分に受けられないかたに対し、その差額を支給するものです。

■給付対象者

令和6年度分所得税が課税される見込みのかた、または津南町から令和6年度個人住民税所得割が課税されているかたのうち、納税義務者及び配偶者を含めた扶養親族に基づき算定される定額減税可能額が「令和6年分推計所得税額(令和5年分の所得状況等)」または「令和6年度個人住民税所得割額」を上回るかたが対象となります。

※次のかたは対象外となります。

- ・納税義務者本人の合計所得金額が1,805万円を超えるかた
- ・所得税額と個人住民税所得割額とも

に税額が無いかた

■手続方法

対象者には、8月20日付で「確認書」等を発送済みです。対象要件を確認し、必要事項を記入して返送期間までにご返送ください。

■返送・申請期限

令和6年9月13日(金) ※必着

■支給日

町が確認書等を受理した日から2~4週間後を目安に支給します。

■注意事項

・個人に関する事項(課税内容・税額など)に対してのお問い合わせは、お電話ではお答えできませんので、あらかじめご了承ください。事前予約のうえ、直接お越しください。
※その他詳細については、町ホームページをご覧ください。



ホームページはこちら

■相談窓口について

午前8時30分から午後5時15分まで
(土日・祝日及び12月29日から1月3日を除く)
休日相談日(計2日)

9月1日(日)、9月8日(日)

午前9時から午後5時まで

場所・役場3階 第3委員会室

※来庁される前にお電話いただきますようお願いいたします。

■お問い合わせ

津南町定額減税補足給付金担当

TEL 765・3150 (専用ダイヤル)

※専用ダイヤルとなりますので、おかけ間違いにご注意ください。

水道・下水道メーター検針

9月4日(水)から、町営水道及び下水道メーターの検針を行います。正確な検針のために、ご協力をお願いします。

■日程 9月4日(水)から6日(金)までの3日間(予定)

■検針期間中のお願い

- ・メーターボックスは地面に設置されています。メーターボックス上に物や車等が乗っていると検針できませんので、移動をお願いします。
- ・メーター付近に犬を繋いでいる場合、検針期間中は別の場所に繋ぐなどのご配慮をお願いします。
- ・メーターボックスが草や土で隠れてしまったり、メーターボックスの内部が土や水で埋まってしまうりしないようにご協力をお願いします。

■お問い合わせ

建設課 上下水道班
TEL 765・3116

屋外広告物について

はり紙、広告板、ネオン・サインなどの屋外広告物は街にぎわいや活気をもたらす反面、無秩序に氾濫すると、街並みや自然の美しさを損ねてしまい、また、その管理がおろそかになると、広告物の落下事故など人々に危害を及ぼす恐れもあります。

そこで、新潟県では新潟県屋外広告物条例を定めて、良好な景観形成や公衆に対する危険防止を目的として、屋外広告物について必要なルールを定めています。

屋外広告物を幹線道路沿いや市街地などに設置する場合、大半は許可手続きが必要ですが、また、設置場所や広告物の種類に応じ、位置や面積などの制限もあります。

■お問い合わせ

十日町地域振興局地域整備部または
新潟県土木部都市局都市政策課
TEL 025・280・5426

全国一斉子どものための 養育費相談会

新潟県司法書士会は全国青年司法書士協議会と共催で、養育費に関する電話相談会を開催します。養育費でお悩みのかたはこの機会にぜひご相談ください。

■相談例

- ・養育費の支払がない
- ・収入が減って支払いが困難になった
- ・取り決めの方法や内容が知りたい

■相談日時 8月31日(出)

午前10時～午後9時

■相談方法 電話相談

■相談料 無料

■電話番号 Tel 0120・567・301

(当日のみ、全国統一、フリーダイヤル)

■お問い合わせ 新潟県司法書士会

Tel 025・244・5121

イベント

ゆきぐに信用組合「ゆきしんウォーキングキャンペーン」

津南町と包括連携協定を締結しているゆきぐに信用組合による、イベントのご案内です。

■キャンペーンの趣旨

住民のかたから「健康で豊か(ウェルビーイング)な暮らし」を送っていただくことを目的に、生活習慣病の背景のひとつである運動不足の解消のために、誰でも気軽に取り組める「ウォーキング」を通じた健康づくりの機会を提供します。

■対象者

当組合営業エリアに住所または勤務先がある個人(18歳以上) および企業

■募集人数

当組合営業エリア全体で5000名

■参加費 無料

■申し込み期間

8月20日(火)～9月20日(金)

■ウォーキング実施期間

10月1日(火)～11月20日(水)

■申し込み方法

①キャンペーンサイトにアクセス

<https://mhwalk.healthlog.jp/yukiguni/>

yukiguni/

②参加パスワードを入力

yukiguni



QRコード

※内容などの詳細は、キャンペーンサイトをご覧ください。

■お問い合わせ

ゆきぐに信用組合 総務部

Tel 0120・600・283

寄附の紹介

アデコ株式会社様から、企業版ふるさと納税としてご寄附をいただきました。

今回ご寄附いただくにあたり、希望と可能性に満ちた活力のある産業のまちを目指す事業に活用してほしいと要望をいただきました。

いただいた寄附金は、大地の芸術祭事業などに活用させていただきます。

教えて!

移住コーディネーター



疑問 「関係人口」って何!?

テレビなどでよく耳にする「関係人口」についてご紹介します。

関係人口は『ぼくらは地方で幸せを見つけれ』(ポプラ新書)という本の中でこのように書かれています。

「関係人口とは、言葉のとおり『地域に関わってくれる人口』のこと。自分でお気に入りの地域に週末ごとに通ったり、頻繁に通わなくても何らかの形でその地域を応援してくれるような人たち」。

つまり、お気に入りの地域を全国のどこかに見つけ、観光したり、ボランティア活動をしたり、ふるさと納税するだけでも関係人口と呼ばれるのです。

関係人口を増やすということはその地域に愛着を持ち、移住・定住準備を増やすことに繋がります。

個人的には津南町の関係人口は少なくないと感じています。

それは魅力的な自然と食・雪国文化があるからです。

ただ、豪雪地に住むというのは住んだことのない者からするととても勇気のいることだと思っています。

関係人口のままでは津南町の人口

を増やすまでにはいきませんので、関係人口のかたが津南町に住みたい!移住したい!となってももらえるようハードルが下がるようなお手伝いを移住コーディネーターはしてまいります。

移住者として思うことは、雪国の暮らしを正しく知ることができれば、雪に対する不安はさほど感じなくなり、安心感を得ることで津南町への移住定住を考えてもらえるのではないかと思います。

関係人口増加についても取り組んでおりますので応援よろしくお願ひします。

町の紹介動画・写真 ご協力をお願い

町外向けに津南町のPR動画やチラシを作成したいと考えています。しかし、映像素材が足りません!!(特に人が映ったものがありません)そこで、津南町のさまざまなシーンを撮影したいと考えています。



つきましては津南町の暮らしが伝わるよう稲刈りや収穫風景、集落での撮影時にお声がけするかもしれません。その際は恥ずかしながら撮影にご協力いただけますと大変嬉しく思います。一緒に津南町をPRしましょう!!

津南に新しい風

地域おこし協力隊

「地域おこし協力隊」とは、都市地域から移住したかたを地方自治体が「地域おこし協力隊員」として委嘱し、地域おこしの支援、農林水産業への従事、住民の生活支援、情報発信などの各種地域協力活動を行いながら、定住を図る地域の取り組みを国・町が支援する制度です。

津南町では、今回新たに1名の隊員が着任し、現在3名が各地域等で活動しています。

今回は、新たに継業支援担当として着任した隊員を紹介します。



↑着任式での様子

継業支援担当



おがた まや
緒方 麻 弥

Profile

生年月日：1984年生まれ
出身地：群馬県前橋市

◆7月から

地域おこし協力隊として新しく着任いたしました！

初めまして。長野県富士見町から来ました『継業サポートセンター』担当継業エリアマネージャーの緒方と申します。この度7月から津南町の地域おこし協力隊として着任いたしました。

富士見町でも課題であった、大切にしていた事業が「残したくても残せない」後継者がいなく高齢化によりなくなってしまう事業を目的の当たりにし、どうにか出来ないかともがいていた時に、ココホレジャパンが運用する「ニホン継業バンク」のプラットフォームを活用し、現地に入り事業継承をサポートする事業を発見し、「これだ！」と思い津南町に飛び込んで来ました。

地域の伝統、この土地の良さを自分の足を使いこれからもっと知っていきたいと思っていますので皆様宜しくお願ひします。

◆『継業サポートセンター』を開所しました

「残したい仕事」を起点とした地方創生に取り組むココホレジャパン(株)の地域拠点『継業サポートセンター』を津南町「まちなかオープンスペースだんだん内」に開所しました。

『継業サポートセンター』とは、津南町内での継業支援を加速し、移住者による継業や、現地体験による関係人口創出に取り組み、継業・事業承継支援だけに留まらず、視察やインターンシップの受け入れなど、「残したい仕事」を起点とした交流・関係人口の創出にも取り組んでいきます。

私は「まちなかオープンスペースだんだん」に月・木・日曜日に常駐しています。何かありましたらお声掛けください。

◆『継業サポートセンター』で提供する内容

- ・継業相談会（詳細は下段のとおり）
毎月第1木曜日 午後1時～6時
- ※予約不要、9月5日より毎月開催

- ・予定（1月は休止）
- ・後継者不在の事業者の調査、掘り起こし
- ・継業・事業承継に関する相談受付
- ・継業バンクを活用した、オープンネームでの後継者募集、マッチング支援

- ・継業希望者を対象とした仕事体験やインターンシップ等の企画、運営
- ・地域での継業支援に関心のある自治体や議員の皆様の視察受け入れ

※お困り事などありましたら是非ご相談ください。

◆9月より『継業相談会』を実施します！

この先々を誰かに任せたいと思っっている、年齢的に長くは続けていく事が難しい、など不安や懸念事項を少しでも解決できるよう一緒に考えましょう。

■開催日 9月5日(木)

(毎月第1木曜日に開催します)

■開催時間 午後1時～6時

■開催場所

まちなかオープンスペースだんだん

■費用 無料

■予約 予約不要となります。

■お問い合わせ

まちなかオープンスペースだんだん

TEL 080-3534-1296

この機会にぜひお待ちしております。

NEWS 02 **新潟食料農業大学と
包括的連携協定を締結しました**

— 7月23日 津南町役場 —



↑中井 裕^{ゆたか}学長と桑原町長

7月23日に津南町と新潟食料農業大学との包括的連携に関する協定締結式が行われました。津南町と大学との連携協定は今回が初めてです。この包括的連携協定は農業などの人材育成、教育に関することなどが内容に盛り込まれています。

NEWS 03 **全国大会でも健闘を**

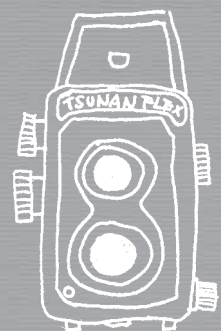
— 7月25日 津南町役場 —



↑石田妃菜佳さんと野崎昊太さん

全国高等学校総合文化祭に出場する生徒の壮行式が7月25日に行われました。十日町高校生物部に所属している、石田^{ひな}妃菜佳さんと野崎^{こうた}昊太さんは妻有地域に生息するホトケドジョウの特徴について発表を行い、見事県大会を勝ち抜き、全国高等学校総合文化祭へ出場します。健闘をお祈りしています。

つな
ま
ち
か
ど
ス
ケ
ッ
チ



Tsunan Event Sketch.

NEWS 01 **広島派遣団壮行式が行われました**

— 7月29日 津南町役場 —



↑派遣団を代表して小島ひかりさんが意気込みを発表してくれました



↑思いの詰まった千羽鶴を受け取りました

津南中学校から広島へ派遣される派遣団の壮行式が7月29日に行われました。津南中学校を代表して派遣される4名の生徒は、原爆養護ホームへの見舞金や、津南中学校の生徒が折った千羽鶴を託されました。



つなん在宅介護教室

あなたと家族のこれからのために、介護について学べる機会です。在宅で介護をしているかたや介護に関心のあるかた、どなたでも参加いただけます。参加は無料で、事前に申し込みが必要です。



日時	会場	テーマ	講師
9月17日(火) 午後1時30分～3時	文化センター (さくら会と合同開催)	在宅での介護について 不安や不満、笑い話など 皆さんで話しましょう!!	津南町地域包括 支援センター
10月15日(火) 午後2時～3時30分	津南町役場 大会議室	自宅で使える福祉用具について こんなものも使えるの!? 実際に体験してみましょう!!	パラマウント ケアサービス (越後交通介護事業部)
11月12日(火) 午後2時～3時30分	津南町役場 大会議室	もしも介護が必要になったら 今から始める終活について 一緒に考えてみましょう!!	特定非営利活動法人 十いろ

詳細については広報無線でもお知らせする予定です。参加を希望する場合やお問い合わせは、地域包括支援センター (Tel.765-5455)までご連絡ください。

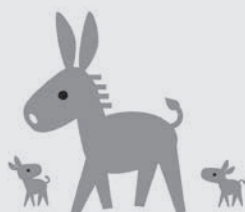
アルツハイマー月間

9月はアルツハイマー月間です。認知症への理解、本人や家族への支援の充実を図るため、普及啓発などの活動が行われます。

アルツハイマー月間にあわせて、町図書館で認知症にまつわる本の紹介を行います。

2030年には高齢者の約4人に1人が認知症になると言われる時代。

ご自身や家族のために、まずは知ることから始めてみませんか？



高齢者見守り月間



毎年9月と2月は【新潟県高齢者見守り月間】です。

日常生活の中での見守りを通して、心配なことや気がかりなことがあれば、地域包括支援センターまたは民生委員などにご相談ください。



お知らせ!!

10月26日(土)に
第13回認知症フォーラムを開催予定です。
詳細は9月20日号の広報つなんでお知らせします。

妊娠・出産・子育て
ひとりで悩んで
いませんか？

今月は
清水 清蘭
保健師



他のお母さんはどうしてるの？

近年の出生数の減少により、同じような年齢の子どもを育てている人と出会う機会が少なくなりました。

散歩や買い物に出かけても、そう簡単に会える機会はなかなかないので…？

私自身、第1子の子育ては初めてのことで、だらけで「他のお母さんはどうしているの？」「これでいいのかな？」と戸惑うことが多くありました。

そんな時、子育て支援センターを利用して、子育て中のママさんやセンターの保育士さんと話をしたり、イベントに参加したりしていました。そうすることで少し気持ちがスッキリして、また子どもとゆったりと向き合えたような気がします。

現在、町の子育て支援センター（つなっぺ広場）では、『ハッピーママタニティ&ベビー』を月1回実施し、妊婦さんと0歳児のママさんが気軽に話したり、保健師や保育士から子育てのアドバイスを聞いたりする日を設けています。気になるかたはぜひ一度お越しください。



つながりのある子育てのポイント
「と・し・な・ご」だよ

「ともに」を大切に

人とつながることは相手と何かを共有することになります。共有することは、遊び、時間、悩みなど様々です。「ともに」を大切にするので「つながり」が生まれていきます。

「じぶんだけ」と思わない

「自分だけがこんな思いをしている」「自分だけがこんな悩みを抱えている」と自分を責めてしまうことで、子どもへの関わり方にも影響しかねません。同じ悩みを抱えている人とながると、子育ての不安や悩みも軽くなります。

「な かま」がいる

「じぶんだけと思わない」と関連しますが、なかまは必ずいます。そして、その親御さんを支えたいと思っている人も必ずいます。

「いま」を大切に

「いま」の子どもの育ち、親としての出会い、つながりを大切にしていくことがその後の子育てに深く関わってきます。

子育てパパの座談会

2か月～4歳までのお子さんをもつお父さん5名にお話しをお聞きしました！なかなかのイクメン揃い…？！

Q 妊娠・出産・育児で変わったことや父親としての役割はありますか？

パパA 妻が出産までつわりが続いていたので、食事作りや上の子のお世話をした。どちらも今までやっていた事なので、変化はあまりなかった。休日は子育て支援センターを利用するようになった。

パパB つわりがそこまでではなかったのですが、出産前に妻と2人で過ごした。産後は近くに住む実父母が食事を作ってくれて、一緒に食べたりしている。

パパC 第1子だったので、妊娠中から食事作りには気を遣った（妊娠中に食べられるものが限られる…）。今も子育て中の同僚に色々聞きながらやっている。家事は分担ではなく、やれるほうがやるようにしている。

パパD 第2子出産の時は、1か月間上の子と2人暮らしになった。イヤイヤ期でお風呂に入れるのが大変だった。

Q 育児と仕事との両立について。育休などは取れましたか？

パパE 仕事の関係で育休は取れなかった。気持ちは早く帰ろうと思っている。土曜日は妻が仕事なので、子どもと遊んだりしているせいか、子どもからは遊び相手だと思われていて、夜に寝かせようとしても遊んで寝てくれない。

パパC 繁忙期だったので、2か月間は時短勤務（1日6時間勤務）にした。産後1か月は睡眠不足でしつかった。

パパA 第1子は育休が取れた。第2子は取れなかったが、昼休みに一度帰って夕食の準備をしたりしていた。

パパB 子どもと意思疎通ができるまではすごく大変。父親としてやれることが限られるので、できることは自分がやるようにしている。

パパA・C とりあえず「自分のことは自分でやる」！！笑



父親の育休取得はまだ難しい現状があり、企業の育休取得率の向上が課題であると感じます。また、今回のような父親同士のつながりの場もつくっていくことで、子どもへの向き合い方も変わっていくのではないかと思います。

地域おこし協力隊だより



長井 惇子

こんにちは。秋山郷地区担当の長井です。去年とは違い梅雨らしい梅雨を超え、夏も本番ですね。皆さまのもとに届く頃には、少しずつ秋へ向かっている頃でしょうか。あんなにちんまりと泥の中で頑張っていた稲たちも、今ではしゃっきり立っていて、なんだか勇ましく見えるこの頃です。

さて、7月で津南町に来て4年目に入りました。「津南はどう？楽しい？」と幾度となく聞かれてきましたがおかげさまで、楽しく暮らせています。そう答えると、大体は「何が!？」と続きます。疑いまじりの質問とその勢いに毎回たじたじになってしまいう私ですが、その「楽しい」を深掘するとは大事なのでは、と思いました。

考えてみると、「暮らしが楽しい」と、直感でも思えること自体、ものすごく貴重なことなのではないかと思えます。多分、生まれた埼玉や、東京にいても、楽しいと思えることはありません。でもそれは、周りに友達がいるのだとか、あの場所に行つて楽しかったとか、条件的なもののように思えるのです。暮らしそのものというよりは、これがあるから、という理由付きのもの。その点津南は、なんとなくそうではない気が

します。日々眺める山の風景だとか、道端の田畑の様子だとか、近所に遊びに行つて聞かせてもらう昔の話だとか、雪が基準の生活がおもしろいとか、理由を挙げようとすれば沢山思いつくけど、それがすべてではないし、どれかひとつでもない。全体的に、何となく、おもしろい。楽しい。そんな感じだなあと思えます。唯一断言できるのは、住んでいる人ありきだということです。道端の草が刈られているのも、田んぼに稲があるのも、畑に野菜が植わっているのも、そこに人がいるから。今の生活様式や習慣、昔の生活様式やその話、未だ残るもの、それも(なくなってしまうものもありつつ)人が受け継いだり、新しくしたりしたから。私が風景や生活の様子を楽しめているというのは、そこに人がいるからなんだなあと思えます。直接関わったことがないかたも、皆さんのおかげで楽しく暮らせています。ありがとうございます！



農業の豆知識

枝豆のおいしさは万国共通

ビールのお供としても人気の枝豆ですが、新潟県の栽培面積はなんと全国第1位！食べ方も、ざるいっぱいに盛って食べまくるのが当たり前で、県外の人はその光景にびっくりするそうです。



●そもそも枝豆とは

ご存じのかたも多いとは思いますが、枝豆は大豆が未成熟な状態のものを指し、完熟すると枝豆は大豆になります。熟し方で枝豆だったり大豆だったりするわけですが、近年は枝豆専用の品種が400以上もあり、流通している枝豆のほとんどが専用品種です。

●より栄養価が高いのは

枝豆？大豆？

枝豆は野菜に、大豆は豆類に分類され、どちらも栄養価の高い食品ですが、含まれる栄養素には違いがあります。枝豆は大豆より葉酸や鉄分が豊富で、莢ごと茹でるため栄養素が失われにくいのが特徴です。一方で大豆は「畑

の肉」といわれるほどタンパク質が豊富で、生活習慣病の予防が期待できるイソフラボンが枝豆より多く含まれているといった特徴があります。

●枝豆の英語での呼び名は？

枝豆を英語で表すとなんとそのま「edamame」です。実は枝豆の呼び名は世界共通で、来日外国人が居酒屋で出されたお通しの味に魅了されて人気広がったと推測されています。最近では日本食といえば「sushi」「tempura」と並ぶほどの知名度があるそうで、今や枝豆は万国共通の人気を誇ります。

●枝豆とビールは

本当に好相性？

「ビールに枝豆」その相性の良さは、単に両方おいしいだけでなく、枝豆に多く含まれるメチオニンがアルコールの分解を助け、レシチンが肝機能を保護することで、肝臓の働きをダブルで助けてくれる効果にあります。「ビールに枝豆」は栄養学的にも理にかなった組み合わせなのですね。ただし、当然「飲みすぎ」は体に良くないので、ほどほどに楽しみましょう。





ヒポクラテスの悲嘆

なかもやしちり
中山七里

傑作法医学ミステリーの「ヒポクラテス」シリーズの第5弾! 光崎教授がえぐり出す引きこもり家族の深い闇とは? 40歳独身女性のミイラ化死体が発見された。その女性は引きこもりであった。両親は更生のため自立支援団体を頼るも、激昂し、食事もとらなかったらしい。なぜ餓死を選んだのか? それとも親が嘘を? 解剖すると、胃の中からは以外なものが出てくる。

まだまだ暑い日が続いています。

そんな時にはぜひ公民館図書室にお立ち寄りください。クーラーが効いていて涼しくて快適ですよ。宿題に、読書に、調べものにどうぞご利用ください。

世は夏休み終盤です。皆様の夏はいかがだったでしょうか? 今各地で祭りや花火などイベントが再開され、だんだんと元どおりになって、夏らしい夏となりました。公民館ではサバイバルキャンプも実施でき、子どもたちと楽しく津南の夏を満喫しました。

【再掲】図書室

臨時休業について

8月26日(月)から30日(金)まで、蔵書点検実施のため図書室を臨時休

8月の新着図書 (HPでも検索できます)

※変更となる可能性があります。

【大人の本】

- 『うちの夫を「神夫」に変える方法』
青春出版社
- 『「おふたりさまの老後」は準備が10割』
東洋経済新報社
- 『私の実家が売れません!』
エクスナレッジ
- 『もう一度、泳ぐ。』池江 璃花子 著
- 『なぞとき』 畠中 恵 著
- 『サンショウウオの四十九日』
朝比奈 秋 著
- 『バリ山行』 松永K三蔵
- 『ツミデミック』 穂 ミチ 著

【子どもの本】

- 『マイクラフト 頭がよくなる冒険なぞとき365』
イースト・プレス
- 『あやし、おそろし、天獄園2』 借成社
- 『ララ姫はときどき☆こねこ5』 Gakken
- 『ほねほねザウルス29』 岩崎書店
- 『絵本 はたらく細胞6』 清水 茜 原作
- 『ノラネコぐんだんおあそびブック』
工藤 ノリコ 著
- 『アカンやんヤカンまん』 村上 しいこ 文
- 『ナンデコンナでんしゃ』 澤野 秋文 作・絵

業とします。8月26日(月)の公民館休館日と合わせた5日間、図書室の利用・貸出などはできません。皆さまにはご迷惑をおかけしますが、予めご了承ください。

※図書室以外の公民館の部屋は通常通り使用可能です(8月26日の休館日を除く)。

※休業期間中に図書の返却を希望されるかたは2階事務室にお持ちください。

※本来の貸出期間は2週間ですが、返却期限日が休業日と重なる場合、期限日を休業明けの8月31日(土)に延長して貸し出しします。※「相互貸借サービス」で貸出をし

た図書については、期限日の延長は行いませんので、期限内に必ず返却をお願いします。

今月の新刊について

今月の新刊で紹介している『サンショウウオの四十九日』と『バリ山行』は今年の直木賞の受賞作品です。また、『ツミデミック』は今年の芥川賞受賞作品です。人気の作品ですのでぜひ手に取って読んでみてください。

季節の本コーナー

来月の季節の本コーナーで掲載する本を紹介いたします。

9月21日は「世界アルツハイマーデー」ということで、福祉保健課とタイアップをして認知症や介護に関する掲示を行います。お困りごとがあるかたがいちらっしゃいましたら、ぜひ手に取ってみてください。



休館日 8月26日(月)～30日(金)、9月30日(月)

短歌

雪影

古びたる扇風機のみが忙しなく
首まわし風作ってくれおり

板場麻実

(2023・夏・瀬戸・エアコンなしの事務所にて)
大木のブナを切り倒し薪作り
薪割りせんと老父張り切る

山本光一

紫のクレマチスの花咲きこぼれ
吾を見送る月曜の朝

江村美智代

声が出るIHコンロ「鍋が熱い」
「湯が煮こぼれた」教えてくれる

小島香代子

病床の叔母の声聞き元氣もらう
互いに励まし夜空に誓う(町議選挙の最中)

江村大輔

膝痛の整形外科で医師曰く
「即、痩せなさい」吾の今をしる

津端恵子

「今のはすぐには忘れる」と言う母に
子どもの頃の思い出を訊く

貝澤圭子

圧縮袋に柔軟剤の香りごと
冬着詰め込みぬ夏を迎へむ

恩田久美子

七人の孫らの腕に次々と
素麺入れる座る暇なく

丸山直子

遠くから孫のバイトを盗み見る
おじさんの応対元氣に熟す

小野寺恒代

庭に遊ぶヒヨドリに二羽飛び交いて
南天の葉をせわしく揺らす

高橋春枝

息が撒きし胡瓜にトマト急に伸び
収穫の時に楽しみ待たるる

麻績初恵

田畑を守り短歌を綴る日
小さき文化わが生活圏の

鈴木綾子

長生学園

大正琴県大会で奏でたる
夢時折りに見るは楽しも

中村武子

国道の草刈り済みし緑陰に
ごみ捨て置くは何処の何方ぞ

島田眞之

俳句

岩すげ俳句会(七月・萌木の里吟行)

梅雨の宿避難梯子の縄細し

立葵赤濃く牛舎匂いけり

房良

傘立に破れ傘あり梅雨の朝

守人

雨垂れの音聴くだけの四葩かな

からびたる薇のごと蚯蚓死す

壽子

十葉の花瓶にゆれる山の宿

夏山や歩いているは雲の中

緑

森深く四葩の青の極まれり

梅雨入りか秋山郷の雨静か

渡舟

名水と湧水の郷秋山郷

④四葩「あじさいの花」

婚活マッチングシステム

♡ハートマッチにいがた♡

新潟県では、独身男性、独身女性の出会いをサポートをするために、婚活マッチングシステム「ハートマッチにいがた」を導入しました。結婚を希望する20歳以上の独身で、新潟県に在住のかた、県内にお勤めのかた、または新潟県へ移住を希望するかたならどなたでも登録することができます。津南町は登録料金の補助を行っています。補助の詳細は右記QRコードからご覧ください。

登録補助の詳細はこちら



登録はこちら



Annuity corner 年金コーナー

年金生活者支援 給付金制度について

年金生活者支援給付金は、消費税率引き上げ分を活用し、公的年金等の収入金額やその他の所得が一定基準額以下のかたに、生活の支援を図ることを目的として、年金に上乗せして支給されるものです。

■対象となるかた

「老齢基礎年金を

受給しているかた」

(次の要件を全て満たしている必要があります)

- ・65歳以上であること
 - ・同一世帯全員が市町村民税非課税であること
 - ・前年の公的年金等収入額とその他所得額の合計が約88万円以下であること
- 「障害基礎年金・遺族基礎年金を受給しているかた」**
- (次の要件を満たしている必要があります)
- ・前年の所得額が約472万円以下であること

※障害年金・遺族年金等の非課税収入は判定に用いる所得には含まれません

■請求方法

新たに年金生活者支援給付金の支給対象となるかたには、令和6年9月頃から順次、日本年金機構から簡易な年金生活者支援給付金請求書(はがき型)をお送りする予定です。すでに年金生活者支援給付金を受給しているかたは、新たな手続きは不要です。

年金を受給しはじめるかたは、年金請求手続きとあわせて六日町年金事務所または役場で請求手続きをしてください。

※原則、お手続きいただいた翌月分から支給の対象となりますので、速やかな請求手続きをお願いいたします。

【お問い合わせ】

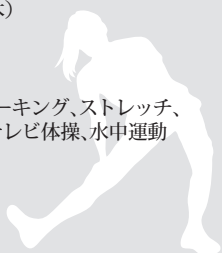
- ・給付金専用ダイヤル
Tel 0570・05・4092
- ・六日町年金事務所
Tel 025・716・0008
(自動音声案内①を押した後、②を押してください)
- ・税務町民課 町民班
Tel 765・3113

健康体づくり100日運動

前月までに100日運動カードを提出いただいたかたを、このコーナーで紹介いたします(敬称略)

- 3700日 石橋俊治(割野)
- 3300日 高橋昭子(船山)
- 2000日 石沢由美子(十二ノ木)
- 1500日 桑原正(船山)
- 1300日 中澤久征(中深見)

主な運動:ゲートボール、ウォーキング、ストレッチ、ゴルフ、健骨体操、テレビ体操、水中運動



議会コーナー



＜実施された行事＞

- [7月]
 - 22日 議会だんだんよくする住民懇談会
 - 23日 県議会議長 全議員研修会
 - 24日 上越魚沼地域振興快速道路建設促進期成同盟会定期総会(議長)
- 26日 津南地域衛生施設組合議会定例会(議長、組合議員)
- 29日 議会住民懇談会(宮野原)
- [8月]
 - 1日 飯山市制施行70周年記念式典(議長)
 - 2日 昨年度主要事業現地監査(監査委員)

- 6日 全員協議会
- 6日 第4回臨時会
- 7日 新潟県町村監査委員会定期総会・町村監査研修会(監査委員)

＜今後予定されている行事＞

- [8月]
 - 21日 一般質問通告期限
 - 22日 議会だんだんよくする住民懇談会
 - 30日 議会運営委員会
- [9月]
 - 3日 全員協議会
 - 5日 第3回定例会開会日(予定)

Tapでいこう!!



Tapトレッキング参加者募集

今回は清水川原から萌木の里までを歩きます。その途中で結東集落の石垣田でお昼ご飯。石垣田で採れたお米とこのこ汁が付きます。結東集落との関りが深い佐藤佐平



治さんの紙芝居を觀賞します。結東集落の文化に触れながらリフレッシュしてみませんか?

■日時

9月14日(土)

午前9時15分 役場集合

■対象 18歳以上の男女

■参加費

5,000円(昼食・ガイド料を含む)

■定員

20名 ※定員になり次第締め切り

■お申し込み

9月2日(月)までにTap事務局

■その他

詳しい内容を知りたいかたは総合センターまでご連絡ください。

貯筋運動参加者募集

貯筋運動とは加齢とともに低下しやすい足の筋肉を効果的に鍛える運動です。貯筋のテーマ曲を歌いながら一緒に運動をしてみませんか?

■日時

9月10日〜11月12日(全10回)

午後1時30分〜3時まで

毎週火曜日

■対象 60歳以上の男女

■参加費 Tap会員 440円
非会員 550円

■定員

20名 ※定員になり次第締め切り

■お申し込み

9月6日(金)までにTap事務局

■お申し込み先

NPO法人Tap

(町総合センター内 TEL765・5776)



苗場山麓ジオパーク

日本認定10周年

子どもたちに豊かな自然・歴史文化を伝えるために地球環境を考える

〈10周年記念講演会〉

10月26日(土)

会場・栄村かたくりホール

○午後1時30分〜 基調講演

「私たちの暮らしと地球温暖化

〜食と農とを通じた地球とのかかわり〜」

大岩根 尚氏(ひかりワークス合同会社・

元三島村・鬼界カルテラジオパーク専門員)

○午後2時30分〜 意見交換

「苗場山麓の地域資源の活用と保全

を考える」



講師紹介

おおいわね 尚氏

(1982年高崎生まれ)

ひかりワークス合同会社代表



九州大学、東京大学で地質学・海洋地質学を専攻して博士(環境学)。第53次日本南極地域観測隊として南極内陸部の気候変動に関連する調査に参加。2013年10月から鹿児島県三島村役場のジオパーク専門職員。2015年にジオパーク認定取得後、2017年3月に三島村役場を退職。

硫黄島に移住して「合同会社むすひ」を立ち上げる。気候変動対策の書籍「DRAWDOWN」「Regeneration」の日本語協力、自治体の脱炭素戦略策定・実装支援など、企業、自治体、個人のサポートや啓発活動を行っている。

〈トレッキングイベント〉

10月27日(日)

午前9時〜午後1時(予定)

苗場山麓ジオパーク中津川左岸散策道を歩く(全行程中一部区間を使用します)

■お問い合わせ

ジオパーク推進室(なじよもん)

TEL765・1600

○夏・秋季企画展
「原始感覚が響く JOMONの風 2024」

会 期:7月13日(土)~11月4日(月・祝)
 入場料:300円、中学生以下無料

火焰型土器に代表される魅力的な造形デザインとともに、町内出土の縄文土器のカタチと文様を紹介します。また、それらにインスピレーションを受けた現代アート作家による作品も併せて展示します。



原始感覚が響く
 JOMONの風 2024

○開館20周年記念展「なじよもん20年の軌跡」

会 期:7月13日(土)~11月4日(月・祝)

津南町農と縄文の体験実習館・通称なじよもんは、平成16年に開館し今年で20周年を迎えます。この20年間で、およそ27万人が来館されました。さまざまな体験実習や企画展示、イベントや調査研究などの活動を振り返り、その軌跡を展示します。



なじよもん20年の軌跡

○巡回展
「東南アジアの洞窟遺跡」

会 期:7月13日(土)~11月4日(月・祝)

東南アジア各地の洞窟遺跡の最新成果とともに、新潟県内の洞窟遺跡について紹介します。



東南アジアの洞窟遺跡

○「雑穀の収穫と脱穀」体験

開催日:9月下旬~10月上旬の平日

体験料:無料 対 象:小学1年生~大人

なじよもんの島(はたけ)で育てた雑穀の収穫や脱穀を体験します。
 ※作物の育ち具合や天候で開催日が決まります。



雑穀の収穫

9月		【なじよもん ☎ 765-5511】		予約受付中!当日受付も可 ※ただし定員になり次第締切ります	
日時	プログラム	金額	対象		
1日(日)	10:00~11:00	ひょうたん細工	300	低学年以上	
7日(土)	10:00~11:30	ネイチャーゲーム	500	低学年以上	
8日(日)	10:00~12:00	アンギン編み 初級編	1,000	中学年以上	
14日(土)	10:00~12:00	琥珀の勾玉づくり	2,500	10才以上	
15日(日)	10:00~11:30	勾玉づくり	500	低学年以上	
	13:30~15:00	勾玉づくり	500	低学年以上	
16日(月・祝)	10:00~11:30	勾玉づくり	500	低学年以上	
	13:30~15:00	勾玉づくり	500	低学年以上	
21日(土)	13:30~14:30	火おこし	300	低学年以上	
22日(日)	10:00~15:00	土器づくり① 一日体験	1,000	10才以上	
23日(月・祝)	10:00~11:00	ひょうたん細工	300	低学年以上	
	13:30~15:00	土器づくり② 磨き	300	10才以上	
28日(土)	9:00~10:00	ヤブツルアズキを採ってみよう	無料	低学年以上	
29日(日)	10:00~11:00	投槍器をつくろう	1,000	中学年以上	

戸籍の窓

おめでとう おさいます



風巻 ^{あまね}天音(陣場下) 翔さん
玲花さん

すえながく おしあわせに



山田 優馬さん(十二ノ木) }
藤ノ木こはるさん(中深見) }

ペーリー、ジュスティンウエイドさん }
(アメリカ合衆国) }
セティヨワティイカアグスティナさん }
(インドネシア) }

おくやみ もうしあげます



根津カツエさん (94歳・赤沢)
小島軍三郎さん (92歳・芦ヶ崎)
石沢 政義さん (89歳・駒返り)
池田 益男さん (73歳・正面)
柳沢 京子さん (67歳・田中)
小島 正さん (100歳・芦ヶ崎)
大倉 欽一さん (93歳・小下里)
津端 茂樹さん (96歳・上野)
高野 福松さん (87歳・正面)

町長がさまざまなことをお伝えしていきます！

町長の部屋 ~つなん 270ちゃんねる~ 津南町長 桑原 悠

長く、鬱陶しい梅雨が明けたら、今度はこれまでの分を取り戻すかのような暑さですが、体調はいかがでしょう。夏休み中の皆さん、課題は順調ですか？そして、暑いなかご自宅で介護をされている皆さん、くれぐれも健康には気をつけてください。

この夏の第45回津南まつり、50万本のひまわり広場は、多くの皆さまのご協力により、いずれも成功裏に終わりました。津南まつりは、前年から県の補助もいただくなかで新たな取り組みも始め、時流に乗った変化を図り、しっかりと時間をかけて準備してきたところが大きいと考えています。ご協力に感謝しますとともに、こういったイベントの勢いが、日常の産業の活性化や新陳代謝にもつながり、前に進んでいくことを願っています。

7月下旬から8月上旬にかけて、上郷、芦ヶ崎小学校区で小学校のあり方に関わる懇談会を持たせていただきました。地域では皆さまそれぞれに、さまざまなお考えがあることも承知しています。一方で、児童数が減少している現状のなかで、上郷小や芦ヶ崎小の子供たちが、学ぶ意欲や力、社会性、コミュニケーション能力などをより高めるためには、一定程度の集団のなかでの学ぶ場の環境整備は必要であるとと考えています。町・町教育委員会では令和9年4月に津南小に統合、遅くとも令和11年4月に統合の方針で、お話を始めさせていただき、今後も懇談の機会を持っていく予定です。

このこと以外にも、町には長期的に見た取り組みが必要です。足元も大事なが、足元ばかり見ても厳しく、10年後何が起こるかを見据え、町政の骨格をつくっていく必要があると考えています。将来、良い形で町を受け継いでもらえるよう、明日からも町政運営にあたってまいります。



たくさんのかたからお越しいただきありがとうございました！

広報無線を「聞き直し」 できるようになりました！



直前に配信された無線音声
電話で聞き直しできるようになりました。

■聞き直し電話番号

TEL 025-755-8026

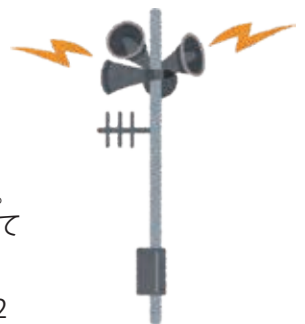
※通話料はお客様にご負担いただきます。

ご了承ください。

※同時に聞き直しができるのは2回線までです。

電話が繋がらない場合はしばらく時間を空けてご利用ください。

■お問い合わせ 総務課総務班 TEL 765-3112



表紙の写真 7月20日に第45回津南まつりを開催しました。今年から国道405号で民謡流しを実施しました。当日はたくさんのかたから来場いただき、とても盛り上がりました。

この紙は再生紙を使っています

広報編集室 生のお盆も終わり、小中学生の夏休みもあとわずかとなり、B・B・Q、海や川での水遊びなど、楽しい時間はあっという間ですね。私はお盆に同窓会があり、久しぶりに同級生に会ってきました。約10年振りに会うような友達もいて、学生時代を思い出すことができました。

反り目直し

津南町の人口

8月1日現在()内は前月比
■人口8,538(-18) 男4,135(-17) 女4,403(-1)
■世帯数3,430(+9) ■転入/17 ■転出/22 ■出生/1 ■死亡/14 ■婚姻/2

広報つなん No.758 ■令和6年8月21日発行 ■発行/津南町役場 〒949-8292
FAX 025(765)4625 ■ホームページ https://www.town.tsunan.niigata.jp/ ■電子メール info@town.tsunan.niigata.jp ■編集/総務課総務班